



書と音のハーモニー

「A Crystal Night in Art Museum」は、「小樽雪あかりの路」開催に合わせ、美術館という特別な空間で、アーティスト同士がジャンルを越えてコラボレーション（展示とパフォーマンス）を行うことで、多くの皆様に小樽の新しい文化・芸術に触れる機会を提供したいと、小樽市文化団体協議会が主催・企画し、第4回目を迎えます。今回は、小樽在住で、第一線で活躍中の書道家の皆様と、小樽に書道文化を根付かせた故宇野静山先生による、「書」と、創立50年を過ぎ、今なお小樽の音楽界をリードする「小樽管弦楽団」の皆様（アンサンブル）による、「音（音楽）」が「雪あかりの路」で美しいハーモニーを奏でます。

今年も皆様のご来場をお待ちしております。

書（calligraphy）



故 宇野 静山 SEIZAN UNO

昭和12年 臥龍社創立 昭和45年 第2回小樽市文化功勞者 昭和52年 北海道文化賞 昭和62年 地域文化功勞者文部大臣賞 創玄書道会名誉会員、毎日書道展名誉会員、北海道書道展運営委員長 全日本書道連盟参与、小樽書道市展委員長



北川 稲谷 TOUKOKU KITAGAWA

小樽生まれ 臥龍社 師 宇野静山、昭和37年 日書展 第16回展 日本書道美術院賞、昭和37年 毎日展 第14回展 昭和39年 同第16回展 秀作賞、昭和38年 新日展 第6回展 入選、昭和42年 創玄展 第3回展 準大賞、昭和44年 北海道書道展 第10回展 準大賞・審査会員、平成30年 同 招待作家



木村 重夫 SHIGEO KIMURA

浦河町向別生まれ 馬場怜先生に師事、北海道書道展会友、北方墨人展会員、道墨人展会員、小樽書道市展委員、小樽書道会展会員（書記局長）として各書展に毎年出品



三上 山骨 SANKOTSU MIKAMI

夕張市出身 学芸大札幌校卒 昭和45年 道展会員、昭和49年 小樽桜陽高校に転勤、昭和60年 小樽書道市展委員、平成17年 小樽文化賞（文化貢献賞）個展2回、書の4人展14回、△展18回開催



北 彰子 AYAKO KITA

大西きくゑ先生に師事（日展会員、香川県在住）北海道書道展 会員、小樽書道市展 委員、読売書法展 理事、日本書芸院 1科 審査会員、正筆会 総務理事（本部 神戸）日展入選（2回）



長沼 梅風 BAIHU NAKGANUMA

平成元～20年 書道塾主宰、平成20年 日本篆刻協会会員、平成21年 小樽書道市展市長賞 平成23年 同市展賞 他4回受賞 平成28年 小樽書道市展委員推挙、上山天遂先生に師事、日韓大色紙展 特選、平成29年 北海道書道展 秀作、日韓大色紙展 大賞 平成30年 北海道書道展 特選、読売書法展 秀逸、日韓大色紙展 審査員



廣田 智 TOMO HIROTA

山本玉沙先生に師事。小学生の時からお稽古事として習字に通う。20歳の時初めて公募展に出品。現在 小樽書道市展 委員



池田 憲亮 KENRYO IKEDA

平成15年 日展会員の石飛博光先生に師事。平成22年 創玄展特選（以降1回）平成23年 大東文化大学大学院 書道学専攻修了。帰樽。平成28年 毎日書道展 毎日賞。平成29年 創玄現代書展入選。北玄12人展出品等。現在、湯殿山光明院副住職、高等学校時間講師、道新文化センター小樽「大人の『書』教室」講師、毎日書道展会友、創玄書道会審査会員、書道研究臥牛社 主宰



小樽管弦楽団



1967年（昭和42年）に14人の少人数のアンサンブルからスタートして「小樽管弦楽団」へと成長し、一昨年には結成50周年を迎えた歴史あるアマチュア・オーケストラです。2017年度には文団協から文化貢献賞を受賞しました。音楽を愛する幅広い年齢の団員40余名が、小樽市内の他、余市や札幌などから集まって、「音楽で心を耕す」をモットーに楽しみながら活動。秋に行う定期演奏会のほか、春には小編成の演奏を楽しめるミニコンサートも開催しています。

小樽管弦楽団 演奏日程【展覧会場内にて】

2月14日（木）～17日（日）の毎日午後7時～（30分）

編成：1・4・15日は弦楽アンサンブル

16・17日は管楽器アンサンブル（木管五重奏）

毎日曲目が変わりますので、何度もお楽しみいただけます。

（演奏中の入場はできませんので、お早めにご入室ください）



会場：市立小樽美術館

美術館の駐車場は限りがありますので、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください

